



5 政策を構成する施策一覧

	施策名	地域づくりの参加促進	施策の成果指標の達成状況	H26	B	H27	B	
1	[課題]	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの住民が地域づくりに参加している姿を目指しているが、特に若い世代が地域づくりに参加することができる支援を工夫が必要である。</li> </ul>						
2	[今後の方向性]	<ul style="list-style-type: none"> <li>各コミュニティ会議において、地域の課題を把握し、課題解決に向けて話し合う場に若い世代のファシリテーターやコーディネーターが存在するように養成し、地域の方々が振興センターを中心として地域活動へ参加するよう促進していく。</li> <li>人口ビジョンに定める目標とする人口・年齢構成を実現するため、今後とも移住定住支援策の充実を行う。</li> <li>UIJターンや空き家バンク制度の周知に合わせ、定住促進住宅取得への補助金制度のPRをより一層図る。</li> </ul>						
	施策名	コミュニティ会議の基盤強化	施策の成果指標の達成状況	H26	A	H27	A	
2	[課題]	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ会議のあり方や地域づくり交付金のあり方については、引き続きコミュニティ会議を協議を行い、よりよい方向を目指していく必要がある。</li> <li>コミュニティ会議発足から10年が経過したことから、今後の支援については基盤強化に主眼を置くよりは、H28以降地域主体で進めることになった生涯学習への支援などソフト面における支援が重要である。</li> </ul>						
	[今後の方向性]	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ会議の在り方、地域づくり交付金のあり方についてコミュニティ会議と協議した結果や検証した結果により、コミュニティ会議への支援として、よりよい地域づくりの仕組みとなるよう制度の構築を行う。</li> <li>地域づくりを支援するため、地域支援室によるコミュニティ会議への一層の支援が重要である。</li> <li>成果指標である「地域の総課題件数のうち、地域で課題解決した件数の割合」については、コミュニティ会議によってとらえ方が様々であることから、統一を図る必要がある。</li> </ul>						